

ウサギは美味しい? 西山仏讃歌の会 委員長 田中 随晋

西山仏讃歌の会にいつもお心を掛けて頂き、ご支援ご協力いただきありがとうございます会員の皆様には心より、感謝申し上げます。

去る1月31日に『第18回 西山仏讃歌の会総会』を京都市内で開催させていただきました。西は九州、南は和歌山、東は愛知・東京、そして地元の京都から八十名を超える会員が集い、お互いの活動を報告し合い、懇親会では名誉会長の櫻井宗務総長様並びに吉水教学部長様もお忙しい中駆けつけて下さりました。お集まりいただきました皆様に改めて御礼申し上げます。

懇親会では、毎回事務局はじめ各支部の皆様が趣向を凝らし、童謡唱歌や懐かしい歌を発表し、じゃんけんゲーム、福引きなど大変和気あいあいとした楽しいひとときを過ごさせていただきました。

その中で、今回「一度男性陣だけで歌を披露して欲しい」との突然のリクエストに櫻井総長はじめ男性陣は戸惑いながらもやる気満々で『念仏讃』と童謡『ふるさと』を歌わせていただきました。

そこで、思い出したのは、今の子供達はこの歌を聴いて、不思議に思うことがあるようで、次のように質問するそうです。

「ウサギって美味しいの?」「ウサギ食べたらかわいそう」

思わず笑ってしまいますが、耳で聞くだけでは「ウサギ追ひし〜」が「ウサギ美味しい」と聞こえるのです。

この「故郷一ふるさと」は大正3年(1914年)に発表された文部省唱歌で、100年以上前の楽曲ですが、山や川、海など自然が遊び場であった昭和生まれにとっては、歌を口ずさむだけで、その情景や歌詞の意味が心に響きましたが、ゲーム全盛の平成時代、動物園かペットショップでしかウサギを見る機会がなく、耳に聞くだけではその意味が伝わらなくなって来ているのかもしれません。

素晴らしい、童謡や唱歌と同じように仏讃歌もその歌詞の意味もわかっていただく事が大切であると、改めて思うと共に、毎年「みんなのうた」として童謡唱歌に変わる歌が発表さ

れているように、現代の仏讃歌も発表し普及していかなければなりません。

法然上人800年ご遠忌には、記念として「花のうてな」が作曲募集で発表されました。大変素晴らしい企画であったと喜んでます。

だからこそ、多くの皆様に『念仏讃』と共に『花のうてな』も歌い続けていただけるよう、一人でも多く仏讃歌の会にご入会いただき、ご本山の御影堂で一緒に歌っていただけることを心から願っています。

西山
仏讃
歌だ
より

西山仏讃歌だより 36号
西山仏讃歌の会 会報
2019年3月15日 発行



楽しかった 18 回総会

事務局長 福井 共子

2019年1月31日(木)第18回西山仏讃歌の会総会が京都駅近くの京都タワーホテルにて開催されました。名誉会長(宗務総長)櫻井随峰師・教学部長吉水光章師・当会会長(前宗務総長)日下俊精師のご臨席をいただき、遠くは東京支部・九州西部支部より東部(名古屋)・南部(和歌山)より、そして中部地区、総勢80余名のご出席をいただき盛大かつ和やかに開かれました。



1部の総会は念仏讃・花のうてなの斉唱で始まり、名誉会長・会長のごあいさつに続き議題に入りました。30年度決算報告・31年度予算案・活動予定等が審議されすべて承認されました。10分ほどの休憩の後、教学部長吉水師のご発声「カンパイ」



で第2部は始まりました。美味しいお料理に舌鼓を打ちながらお友達同志楽しいおしゃべり。各支部からの出しもの、ジャンケンあり歌あり、そして福引きで楽しみました。最後にご来賓の方々を始めご出席の男性全員のステキな歌声にしばれました。

楽しい時間は短く感じ名残を惜しみながら委員長のあいさつでおひらきとなりました。まだまだお寒い日があり

ます。お風邪など召しませんように、そしてお気を付けてお帰りくださいますようにと心の中で手を合わせ祈っている私がいきました。

尚来年2020年5月には浄音上人(西山上人のお弟子)750回忌の慶讃法要がご本山で営まれます。当会の会長・顧問さまが称讃導師としてご出座になります。私達も出来る協力はさせていただこうと思います。またとない機会ですので会員の皆様にはご協力をお願い申し上げたいと思います。その節はどうぞよろしくお願いいたします。



総会に参加して想うこと

中部支部 長谷川 記代江

初めて仏讃歌に参加させていただいたのは4年程前からになるのでしょうか、それまでは仕事だけしてきた私にとってお寺の行事や仏讃歌の世界はそれまでとは違う楽しい空間になりました。母のあとを引き継いで、まず来迎寺の婦人会に入りましたが、右も左も分からないままマイナスからのスタートでしたから戸惑うことも多く、今もまだ色々な方に助けていただけています。

先日仏讃歌の総会（新年会）に出席させていただいたのですが、皆様それはそれは楽しそうで、とっても生き生きとパワフルであの歌声を聴いていると自然に元気になれるような力強さがあります。私はまだまだ新米ですが皆様のあとを小走りしながら必死について行きますのでこれからも楽しい時間をご一緒させて下さい。そしてご指導も宜敷くお願い致します。

ささりんどうと共に

ささりんどう 福谷 康子

ささりんどうにご縁を頂き入部し早や31年。現在来迎寺さんの本堂で月2回練習させて頂いております。

練習はとても楽しくて島袋先生のユーモアたっぷりの言葉やピンポイントの指摘にドキッしたり、背筋を伸ばし皆様と気持ちを合わせて歌っております。ささりんどうのお陰で、普段では到底経験する事のない大切な人生に於いての豊かで貴重な場面に出会わせて頂き、本当に感謝の気持ちで一杯です。

春の光明寺音楽祭、秋の西山忌では仏讃歌、十六霊場を本山御影堂にて檀信徒の皆様方と共に奉納させて頂いております。その時は感謝の心に包まれ身の引き締まる想いです。

最近の練習曲の「お祭りマンボ」では軽妙なテンポに遅れない様、八木橋先生のピアノに助けて頂き乍ら練習しています。

暗譜も年々頭に入るのが遅くなりましたが、聞いてくださる方々に、その歌の景色が見えて来る様にと、更に練習を重ねて歌って行きたいと思います。ありがとうございました。



第9回 光明寺音楽祭 出演者募集

来る2019年6月15日(土) ご本山御影堂にて「第9回 光明寺音楽祭」が開催されます。

この音楽祭は「音楽を通じての仲間作りと、地域文化の振興に貢献する」趣旨のもとにプロ・アマ・そして音楽のジャンルを問わず、幅広く活動されている方々に出演の機会を与え、お寺ならではの心癒される音楽祭になることを目指しています。

また、当会はこの音楽祭を後援しています。会員の方で既に出演されている方も多くありますが、お近くに器楽演奏家などあれば、どなたでもご応募いただけますので、お知らせ下さい。

※応募申し込み締め切り
4月10日まで

※ご応募はFAXで受付します。要項は別紙にて

http://www.komyo-ji.or.jp'."/>

第9回

光明寺音楽祭

長岡京 芸術劇場

6/15 (土)

午後 13:00 開演

会場 総本山光明寺 御影堂

〒617-0811 京都府長岡京市粟生西条の内 26-1

入堂無料
駐車場はありません。
公共の交通機関を
ご利用下さい。

お問い合わせ
光明寺音楽祭実行委員会
090-3657-1144

主催: 光明寺音楽祭 実行委員会
協賛: 西山浄土宗 総本山光明寺
後援: 京都新聞
長岡京市
長岡京市教育委員会
長岡京市文化協会
西山仏讃歌の会

総本山光明寺ホームページ <http://www.komyo-ji.or.jp>

平成31年度(1月～12月)会費納入のお願い

郵便振替払込受領票をもって、領収証に代えさせていただきます。
別途領収証が必要な方は、事務局まで申し出ください。

編集後記

36号会報ができあがりました。前号の下地があるので、比較的すばやく制作できました。そこで生まれた時間は新しい歌や、新しい企画に...と口で言うのは簡単ですが、いやはや、行方は難しです。安心の暮らしの上に文化は花咲くということで、時節柄、皆様お体にお気を付けになってください。次号もお楽しみに。